

「ふる里ホーム熊谷」にて公演(第87回公演)

2019.1.28

1月28日(木)14:00~15:00 「ふる里ホーム熊谷」で公演を行いました。

ここ熊谷市中西にある「ふる里ホーム熊谷」は一昨年1回、昨年2回訪問し、今回で4回目の訪問となりました。場所は、熊谷総合病院の東隣に位置し、周囲は開発中で、行くとたびに新築の家や新しい道路などができて来ています。

今回はIさん欠席で、5人での公演となりました。4回目ともなると、見てくれる人の反応が気になりますが、曜日などで利用者も変わるので、いつもの出し物を中心に公演を行いました。



今日は約30名の利用者の前で公演を行いました。

まずは南京玉すだれ「基本」をいつも通り行い、その後「自己紹介」、この時に、まだ練習中の新しい出し物の皿回しに挑戦しました。

次に「ああ人生に涙あり」、これは最後の決めポーズまでバッチリ決まりました。

二曲目は「きよしのズンドコ」手拍子もい
ただきながらの踊り、拍手を頂きました。





公演場所は場所も十分広く、「きよしのズンドコ」の最後を全員で「しだれ柳」で締めることが出来ました。

最後の「麦畑」は2組で踊り、最後のハートもしっかり決まり、皆さんから大きな拍手を頂きました。



手品はKさん、Tさん
いつものネタなので、新しいネタを増やさなければ...





オカリナ演奏はN、Nさんコンビで頑張ってもらいました。

曲目はまずはYNさんで「春の曲3部作」、続いてMNさんで「また君に恋してる」、

引き続き、二人で「寒い朝」、

「四季の歌」、「ふるさと」は歌詞カードを掲げて、皆さんにも口ずさんで頂きました。



最後に「ふれあいタイム」、皆さんに玉すだれに触れて頂き、阿弥陀様など作ったりして、職員さんの写真に納まっていました。それぞれに玉すだれの重さを感じ、動きの不思議さも感じて満足の様でした

約1時間の公演時間も無事終わり、帰りには、「“元号”が変わったらまたお願いします」お声掛けを頂き、帰途に着きました。

記： 加藤 治朗
写真： 中山 陽子